

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

平成29年12月27日

協議会名： 旭川市地域公共交通会議

評価対象事業名： 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
旭川中央ハイヤー株式会社	米飯地区と東旭川駅周辺間において、往路4便、復路6便(土日祝は往路3便、復路4便)の頻度でデマンド型交通の運行を行った。	地域住民との意見交換会をH29.3月に開催し、地域住民のニーズの把握に努めたほか、地域行事と合わせた利用などの新たな需要喚起を行った。	A 計画どおりの運行がなされ、適切に事業が行われた。	B 公共交通カバー率100%の目標を達成した。生活交通確保維持改善計画で示した定量目標のうち、乗車人数について、平成29年度は1日平均20.2人の目標を定めたが、実績は16.2人とどまった。	チラシの配布等により利用促進に向けた地域への周知を実施し、利用者の増加を図る。また、意見交換会やアンケート等を活用し、地域住民のニーズを調査することに加え、利用者満足度を測るなど、地域住民の意識調査を進め、より地域に合った事業を目指す。